



## PDA 千葉県立千葉高等学校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

日時：2020年9月14日（月）15:40-18:00

場所：千葉県立千葉高等学校（Zoomを用いたオンライン開催）

参加者：生徒14名、教員3名

助成：公益財団法人日本財団、公益財団法人KDDI財団

一昨年即興型英語ディベートを体験した生徒が中心となりディベート同好会が発足しましたが、今年の参加者はその同好会メンバーが主として、また他にディベートに興味を持つ初参加の生徒で、首都圏交流大会に向けたセミナーが行われました。

今回は遠隔【オンライン】での指導ということもあり、機器の接続等による不具合もありましたが、生徒のみなさんがスマホを利用するなど自ら率先して臨機応変に対応し、セミナーの開始となりました。

まずPDAスタッフによるこの取り組みの説明が行われ、ルール、スピーチ方法、POI(質疑応答)の確認後、その後すぐに、生徒たちの実践となりました。

2年生テーブルと1年生テーブルに分かれて、それぞれのディベートが始まりました。2年生テーブルでは初めから画面越しのジャッジにも熱意が伝わってくる力強いスピーチが展開されました。1年生テーブルでは初参加の生徒と経験のある生徒が助け合いながら準備し、一生懸命自分の言葉でスピーチを主張していました。

続く第2ラウンドでは、テーブルごとに肯定と否定を入れ替えて行いました。第1ラウンドとは異なる役割に挑戦する生徒も多く見られました。加えて、両テーブルの生徒たちは先ほどのラウンドでジャッジスタッフから受けたアドバイスを早速各々が意識して自分のスピーチに盛り込んでいるようでした。

1ラウンドから2ラウンドにかけて多くの生徒に成長の跡がみられました。ジャッジの勝敗およびコメント後は各テーブルでベストディベーター賞をもらった生徒が代表して感想を述べ、朗らかな雰囲気の中セミナーを終了しました。



遠隔で講義を聞く様子



意見を交わします



ジャッジを受ける様子



POI(質疑応答)



エア握手

### 参加者の声 (アンケートより抜粋)

#### (生徒)

- ・英語でしっかりと話した経験があまり多くなかったので、率直に英語で話すのが楽しいと感じました。
- ・自分は英語が読めるけれども聞こえない、話せないことで悩んでいたもので、いききっかけになると思って今回の体験会に参加しました。実際にディベートに参加してみて、英語で意見を交換したり、その場で考えて英語で発言したりするのはやはり難しかったけれど、とても面白かったです。また、先生からのアドバイスも嬉しかったです。ちょっぴり英語への苦手意識が和らいだ気がします。本当にありがとうございました。
- ・始まる前は緊張していましたが、今日は自分の今の技術をできる限り奮うことができたため満足しています。様々なアドバイスをいただき学ばせていただけたので、いまよりも高く技術を培いたいと思います。
- ・テーマが発展的に話し合える内容でとても面白かった。POI を使って発言できたらもっとディベートの内容が奥深くなると思った。今回の講演で自分のスピーキング力、プレゼンテーション力をもっと上げていきたいと思えた。ありがとうございました。
- ・上手にスピーチができなくても気まずい雰囲気にならず、その上フィードバックまでしていただけるという素敵な経験ができたため。2 回目のディベートでは話したいことをだいぶ緊張せずに表現できて達成感が得られた。
- ・英語で言いたいことをうまく伝えるのは難しかったですが貴重な経験になりました。ありがとうございました。
- ・自分の言葉にできない部分を言葉にしたり、友達の考えに納得させられたり、自分に対してしっかり評価を頂いたから。
- ・初めてのオンラインディベートでしたが、とても良い経験になりました。他者目線からアドバイスを頂けたことがとても嬉しかったし、役立ちました。ただ、オンラインで行うと、ハウリングが起きたり、意見を聞き取りづらかったりしたので、少しやりにくかったです。同じ部屋で 2 グループ同時に行うと、違うグループの声で聞き取りづらいこともありました。やはり、直接ディベートをするのがベストかなと思いました。ただ、このご時世だからしょうがないですね。

ベストディベーターに選ばれた皆さん

R1

■■■■さん (1年)

■■■■さん (2年)

R2

■■■■さん (1年)

■■■■さん (2年)

■■■■さん (2年)

POI賞に選ばれた皆さん

R1、2

■■■■さん (2年)



参加いただいたみなさん